

## 合併前の上越市の区域における地域自治区についての市民説明会 (平成19年7月10日～8月11日に実施)における主な意見・質問(概要)

### 1 地域自治区の区域について

分類	内容	地区
主な意見	・昭和の大合併前の旧村単位(町内会長連絡協議会の単位)でよい。	高土、和田、金谷、八千浦、保倉
	・昭和の大合併前の旧村単位(町内会長連絡協議会の単位)より大きな単位がよい。	三郷
	・昭和の大合併前の旧村単位(町内会長連絡協議会の単位)より小さな単位がよい(小学校区など)。	北諏訪、桑取
	・市街地の区割りは難しい。高田地区などは4～5つに分けることも考えられるが、それぞれに同じ諮問をして、違う回答が出てきた場合はどうするのかということがある。	高田
	・新道地区は、北部、中部、南部にそれぞれ町内会長協議会がある。北部と南部では校区に関する感覚でも全く異なっている。しかし、新道地区を分けることはいかがかとも思う。丁寧に進めてほしい。	新道
	・行政区と学校区がズレている町内がある。	北諏訪
	・市からの押し付けではなく、住民の意見を考慮してほしい。	北諏訪、桑取
	・行政側から案を出すべきである。	春日
質問	・合併前上越市全体を一つの区とするという考えはないのか。	直江津

### 2 地域協議会と他の機関・組織との関係について

#### (1) 町内会、町内会長協議会との関係について

分類	内容	地区
主な意見	・地域協議会があれば、町内会長連絡協議会は不要になるのではないか。	三郷
	・地域協議会は不要である。町内会長連絡協議会と地区振興協議会が機能している。	和田、直江津
	・地域協議会が新たに設置されるということは、既存の組織や地区選出の市議会議員が役割不足であると指摘されたようなものと受けとめている。	和田
	・町内会は、それぞれの町内会長の判断で運営されている。そこに地域協議会の委員が介入すると町内会がおかしくなってしまう。それだけは絶対にしないよう、市長からしっかりと指導してほしい。	春日

主な質問	・地域協議会と町内会長連絡協議会の違いは何か。屋上屋を重ねることにならないか。	北諏訪、和田、津有、新道、金谷、保倉、春日、直江津、桑取、合併前全市域
	・町内会長連絡協議会や市議会議員を通じて市へ要望している。地域協議会が設置されるとどうなるのか。	諏訪、三郷、津有、保倉、春日、直江津
	・地域協議会と町内会の関係はどうなるのか。	有田、津有、保倉、春日

## (2) 市議会との関係について

分類	内容	地区
主な意見	・13区 of 地域協議会は、市長の附属機関を逸脱し、旧町村議会のようになっているのではないか。	有田
	・地域のことは、市議会議員が住民を代表して審議を行うのが本当の民主主義の形態ではないか。	津有、春日
	・地域協議会を設置するとセットで、市議会議員の数を減らしてほしい。	三郷、高田、新道、金谷、八千浦、谷浜
質問	・地域協議会と市議会の違いは何か。	北諏訪、春日、直江津、合併前全市域
	・地域協議会が賛成したものを、市議会が反対できるのか。	高田、春日

## (3) 住民組織（各地区の振興協議会等）との関係について

分類	内容	地区
意見	・地区振興協議会が意思決定と実行の両面を担っている。地域協議会では実行を担うことができず、屋上屋を重ねることにならないか。	高士
質問	・地区振興協議会と地域協議会の関係はどうなるのか。	高士

## 3 地域協議会について

### (1) 審議内容・権限について

分類	内容	地区
主な意見	・地域協議会からの意見書は要望や陳情ではないという説明があったが、13区 of のものをみると、ほとんどが要望や陳情ではないか。	津有、直江津
	・市長からの諮問に対して意見を述べるという受け身的なものであり、「自治」ではないのではないか。	直江津
	・地域協議会の責任と権限を明確にすべきである。	直江津
主な質問	・諮問の内容は、その地域に限ったことだけか。それとも全市的なことも含まれるのか。	桑取、合併前全市域
	・権限と財源は、どの程度をどのような基準で付与する考えか。	春日

(2) 委員定数について

分類	内容	地区
主な意見	・委員定数は、町内会数も考慮してほしい。	諏訪
	・委員定数は、町内会数に配慮するよりも、その区の代表という考え方の方がよいと思う。	三郷
	・高田と直江津では、委員定数に差をつけると戦争になってしまう。	直江津
主な質問	・13区の地域協議会の委員定数は、ほぼ人口比のように見えるが、逆転している区もある。どのようにして決めたのか。また、合併前上越市の地域協議会の委員定数はどうなるのか。	高士、諏訪、三郷、津有、高田、金谷、保倉、合併前全市域

(3) 委員の選任方法について

分類	内容	地区
主な意見	・選任投票と市議会議員選挙を同時に実施すると、市民が混乱する。	有田
	・応募者が定数に満たなかった場合の補充選任はいかかなものか。地域は自分たちでつくっていくべきであり、自分たちで決めていくべきではないか。	津有
	・セクト主義が出てこないか懸念がある。会議は広く公開し、委員は年齢、職業のバランスをとる必要がある。	八千浦
	・市長の諮問機関であるので、投票ではなく、市長が各界各層から推薦してもらうのも一案ではないか。	春日、合併前全市域
	・応募者が定数を超えない場合は選任投票が行われないが、住民の代表とするのであれば、信任投票を行うべきである。	合併前全市域
主な質問	・委員の選任方法は各区に任せてもらえるのか。	三郷
	・応募要件に制限はあるのか。	北諏訪
	・町内会長の選出ですら苦勞している。公募公選では、応募はないのではないか。	和田、有田
	・応募者が定数に達しない場合は、適格、不適格を問わず選任されてしまうのか。	高田

(4) 無報酬について

分類	内容	地区
主な意見	・無報酬はいかかなものか。一考できないか。	和田、高田、八千浦、谷浜、合併前全市域
	・市議会議員には政務調査費がある。地域協議会委員にも必要経費の支給はあってもよいのではないか。	高士、高田
質問	・なぜ無報酬なのか。	津有

#### 4 地域自治区の事務所について

分類	内容	地区
意見	・事務所にそれぞれ職員を置くのは、市の財政負担が増すのではないか。	諏訪
主な質問	・事務所の職員配置はどのようにするのか。	高士、和田、八千浦、保倉
	・公民館分館に設置する場合、公民館協力員では人手が足りない。職員の常駐やその他の方法を考えているのか。	高士
	・事務所には、どれだけの事務量があるのか。	高田
	・事務所には予算も分掌するのか。	諏訪
	・事務所に配置された職員に、地域が行っている事務（青少年健全育成協議会や石碑収集などの事務）を任せることはできるのか。	和田

#### 5 その他

##### (1) 地域事業費について

分類	内容	地区
質問	・13区には自由に使えるお金があると聞かすが、合併前上越市にはない。このままずっとこのような格差をつけていくのか。	保倉、桑取

##### (2) 補助金の一括交付について

分類	内容	地区
主な質問	・高士地区で行われている補助金の一括交付（地域コミュニティ活動支援事業補助金）のようなものは、13区でも行われているのか。	高士
	・現在、地区振興協議会に交付されている補助金や交付金は、今後は地域協議会に交付されることになるのか。	高士

##### (3) 住所の表示について

分類	内容	地区
質問	・住所に「〇〇区」と冠することができるのか	高士

##### (4) 地域自治区の運営コストについて

分類	内容	地区
質問	・地域自治区を設置するための経費は、どれくらいを見込んでいるのか。	春日

(5) 導入スケジュールについて

分類	内容	地区
主な意見	・大事な問題であるにもかかわらず、市民が説明を聞くのはこれが初めてである。来年4月に設置するのは拙速であり、禍根を残すことになる。恒久的な制度であれば、1~2年掛けて進めるべきである。	北諏訪、有田、高田、保倉、直江津、谷浜
	・来年4月設置というスケジュールがスムーズに進んでいくよう、お願いしたい。	金谷

(6) 市民説明会の在り方・内容について

分類	内容	地区
意見	・メリットばかりでなく、デメリットも説明してほしい	和田
主な質問	・10月の説明会では、区域や事務所について案を示すべきである。	春日、谷浜
	・どこの会場も参加者は多いとは言えない。これで住民への周知、説明責任を果たしたと考えているのか。	春日、直江津、谷浜
	・今回の説明会は16地区17会場で開催されているが、これは昭和の大合併前の旧村単位を意識して設定しているのか。	谷浜

※各項目における括弧内の地区名は、以下の説明会17会場のうち当該意見・質問が寄せられた地区を表すものです。

地区名	会場	地区名	会場	地区名	会場
高 士	7/10 公民館高士分館	津 有	7/27 公民館津有分館	春 日	8/7 上越文化会館
諏 訪	7/11 公民館諏訪分館	高 田	7/31 雁木通りプラザ	直江津	8/8 レインボーセンター
三 郷	7/12 公民館三郷分館	新 道	8/1 公民館新道分館	桑 取	8/9 公民館桑取分館
北諏訪	7/13 公民館北諏訪分館	金 谷	8/2 公民館金谷分館	谷 浜	8/10 公民館谷浜分館
和 田	7/19 公民館和田分館	八千浦	8/3 八千浦交流館	合併前全市域	8/11 市民プラザ
有 田	7/20 公民館有田分館	保 倉	8/4 公民館保倉分館		